

「伊崎田学園の伊崎田和紙の伝承活動の取組」

1 学校名

伊崎田学園 志布志市立伊崎田小学校，志布志市立伊崎田中学校

2 学年・人数

小学6年生17人，中学3年生13人（計30人）

3 日時・場所

(1) 練習の日時・場所

紙漉体験活動 小学6年生 令和4年1月14日（金）

中学3年生 令和4年1月14日（金）

（志布志市立伊崎田小学校 郷土資料室）

かじの木採取 小学6年生 令和4年1月20日（木）

中学1・2年生 令和4年1月20日（木）

（志布志市立伊崎田小学校）

(2) 発表の日時・場所

令和4年3月24日（木） 令和3年度志布志市立伊崎田小学校卒業式

令和4年3月15日（火） 令和3年度志布志市立伊崎田中学校卒業式

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事，伝統工芸品について

(1) 名称

伊崎田和紙（いさきだわし）

(2) 由来

明治の中頃，吹上・加世田からの移住の人々により伝えられた。昭和40年代に衰退したが，昭和63年に復活した。

(3) 構成等

小学6年生と中学3年生，中学1・2年生が総合的な学習の時間の中で，次の活動に取り組んでいる。

- ・和紙作りについて調べ，まとめたり，発表したりする。
- ・紙漉体験活動を行う。
- ・かじの木採取体験活動を行う。

5 保存会や地域との連携の具体

- ・保存会との打合せ
- ・紙漉体験活動での伊崎田和紙保存会へ講師招へい
- ・かじの木採取活動での伊崎田和紙保存会へ講師招へい

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

保存会の方に指導していただき，小学6年生と中学3年生が紙漉体験活動をおとして，郷土学習として本校の伝統的な行事について学ぶ機会とした。

7 取組の様子（練習状況，発表の場等）



紙漉体験活動の様子



かじの木採取の様子



卒業式の様子

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

【児童】

- 和紙作りは実際にしてみると，見ていたよりもとても難しかった。
- 自分が漉いた和紙が，自分の卒業証書になるのでとてもうれしい。大切にしたい。

【保護者】

- 手作りの伊崎田和紙が卒業証書になることは大変ありがたい。
- 伝統ある伊崎田和紙に誇りを感じている。小・中学校でこの伝統を守り続けてほしい。

【保存会】

- 大切な伝統なので守り継いでいきたい。自分たちで作った卒業証書を大切にしたい。

【教員】

- 紙漉体験活動は貴重な体験であり，伊崎田小・中学校の伝統なので大切にしていきたい。
- 校内に伝統ある紙漉き体験ができる場所があることは素晴らしい。今後ますます伝統を続けていきたい。